事務事業調書(			:評価)					
事務事業名		ム報事業				事業開	始年度 平	成26年度
担当課	議会	事務局 議事語	2		担当者	小'	宮山美穂子	
■事業の執行計								
	政策	01	市民とともに	こ築く自立	した行財政			
総合計画体系	施策	02	適正な事務報					
	基本	事業 02	開かれた議会	達堂				
±** 0 0 44	市政及	び議会活動を	市民に説明する責		すため、議会幸	<b>B告会を開催す</b>	「るほか、議会	きだ
事業の目的			することにより、					
<b>丰</b>			年1回)、議会 <i>t</i> :					
事業の概要			研修の実施(年 1					
■事業実施結果								
		年度	5年度		6年	度	7年	F度
事業費の推移	実	実績/当初予算 実績			実績		当初	
		総事業費	3, 039		2, 8		3, 8	
■前年度の事業	分析	【評価 (Check)						
	指標	+15.4	票名称 単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	指標名称		平位	実績	実績	計画	計画
お押り作む	活動	議会報告会の開	生同米		1	4	4	4
指標の推移	冶勁	職会報言会の開	<b>催凹</b> 数	回	1	1	1	1
	活動	議会だよりの発	<b>公司</b> 粉		4	4	4	4
	冶勁			_	4	4	4	4
	評値	<b>西</b> ●達成、	既ね達成した (	○多少は達	成した 〇達	成できず		•
達成度の		議会活動る	市民に説明する	ため、10月	に議会報告会	を開催した。		
評価と説明	説明	月 定例会毎日	に議会だよりの発	行を行い、	議会活動につ	いて市民へ発	信することが	できた。
見直し余地	判员	臣 ●数年内Ⅰ	こ見直し可能 (	○余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	除地なし	
■将来方向性【	710	(Action) ]						
事業の方向性			!状どおり継続	〇廃止・				
資源方向性	予:	算額 〇拡大	:●現状 ○縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮小	

	通常評価事業	事後評価)						
事務事業名	議員研修事業				事業開	始年度   平	成26年度	
担当課	議会事務局 講	事課		担当者	<b>竹</b>	宮山美穂子		
■事業の執行計								
	政策	01   市民とともに	こ築く自立	した行財政				
総合計画体系	施策	02 適正な事務報						
THE PART OF THE PART OF	基本事業 02 開かれた議会運営							
		議員の自己研鑽に努め		の先進地を視察	マオスニレによ	って 冬種重	三個	
事業の目的		により、議員の資質向				くりて、日生子	ניקו ד	
		事項及び議員の視察、			マに可サック。			
事業の概要	日女貝云の川官	ず快及い硪貝の悅奈、	がでする	大心りつ。				
■市業中佐廷田	【字族 (Da) 】							
■事業実施結果	【実施(Do)】	F 4		0.5		I 74	4	
+ ** # 0 14.15	年度		5年度		6年度		F度	
事業費の推移	実績/当初予算	実績			実績		i初	
	総事業費	4, 630		4, 7	09	6, 3	390	
■前年度の事業		eck) ]						
	指標	指標名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	1日1示1口1小	+ 12	実績	実績	計画	計画	
七冊の批ね	江新 可收至加索		%	96. 8	91. 9	100	100	
指標の推移	│ 活動 │研修参加率	:	90	90. 8	91.9	100	100	
	評価 ●達用	成、概ね達成した (	)多少は達	成した 〇達	成できず			
達成度の		也の視察研修を実施し						
評価と説明		所修後に「市政運営に				られ 議長か	ら市長へ提出	
			7) 7 O DE E	1日」が成長に	. & ) ( & C w)	りんの成長が	ろ 市民 下版田	
見直し余地			つ全抽けも	るがまだ時間	が必要 ○4			
701	改善(Action)	<del>friic</del> 元旦しり配 (	ノホル(はの)	1.の17. 4.1~14.1日	1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/1/	<b>マルドク し</b>		
		■Ⅲはた川郷姓	○感止。	<b>⇒</b> マ				
事業の方向性	○見直し継続	●現状どおり継続	〇廃止・		10±±± 4	田仆 〇烷小		
資源方向性	予算額 ○	拡大 ●現状 〇縮小		業務量	○拡大●	現状 〇縮小	ı	

1 372 3 7 7 7 7 7 7 7 7	<u></u>		評価)							
事務事業名	国際化	比推進事業				事業開	開始年度 平	成25年度		
担当課	総合政	(策部 総合政	<b>対策課</b>		担当者	高	橋 岳陽			
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】								
	政策	01	市民とともに	-築く自立	した行財政					
総合計画体系	施策 02 適正な事務執行とサービス提供									
13 - 11 - 11 11	基本事	業 03		外国人向けサービスの提供						
事業の目的			スを充実し、国際			させる。				
事業の概要			会を介し、外国語 交流団体を支援す		舌情報の提供や	≒説明会を実施	色するほか、E	本		
■事業実施結果	【実施									
		年度	5年度		6年		7年	F度		
事業費の推移	実終	責/当初予算	実績			実績		i初		
1.2636.07 112.12		総事業費 4,410			5. 1		5, 4			
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)			,		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
	指標		= p 14	単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	指列	指標名称		実績	実績	計画	計画		
指標の推移	活動	市事業、関係団体イベントへの参加 者数		人	393	476	600	600		
	評価	〇達成、	概ね達成した	●多少は達	成した 〇達	成できず	•			
達成度の		市内に居住	主する外国人の増	加傾向に件	い、日本語教	室への参加者	数も増加した	ことが要因。		
評価と説明	説明	今後は、当	E要イベントであ	る国際交流	<b>・</b> フェスティバ	ルにも新規流	入者を取り込	み、様々な国		
		説明   今後は、主要イベントである国際交流フェスティバルにも新規流入者を取り込み、様々な国際交流や国際理解を深める機会を創出する必要がある。								
見直し余地	判定	●数年内	に見直し可能 (	O余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	(地なし			
■将来方向性【	改善(	Action) ]						_		
事業の方向性	〇見直	[し継続 ●明	見状どおり継続	〇廃止・	完了					
資源方向性	予算	算額 ●拡大	、〇現状 〇縮小		業務量	●拡大(	)現状 〇縮小			

			(評価)					
事務事業名	情報化	∖開・個人情報	<b>保護事務</b>			事業開	始年度   平	成26年度
担当課	総合政	文策部 総務認	<b>R</b>		担当者	薄:	井 淳	
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】				<u> </u>		
	政策	01	市民とともに	- 築く自立	した行財政			
総合計画体系	施策	02	適正な事務報	適正な事務執行とサービス提供				
	基本事	第 04	適正な個人情	報の管理				
古米の口が	行政	(情報を公開す	ることにより、知	1る権利を作	呆障し、適正な	は個人情報の取	Q扱いと保護(	こよ
事業の目的	り個人	の権利利益を	守り市民参加によ	る公正で	民主的な信頼る	される市政の推	進進を行う。	
車業の無再	情報公	開制度及び個	人情報保護制度 <i>0</i>	)受付け及び	び公開等を行う	う。審査請求か	があった場合!	<b>は、</b>
事業の概要	情報公	開・個人情報	保護審査会で審査	を行い答問	申を出す。			
■事業実施結果	【実施	(Do)						
		年度	5年度		6年	度	7:	年度
事業費の推移	実網	漬/当初予算	実績		実績		<u> </u>	当初
		総事業費	0		0			221
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)						
	指標	標指標名称		単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	1日1	宗石が	<del>+</del> 12	実績	実績	計画	計画
指標の推移	成果	審査請求により公開等に応じた件数		件	0	0	0	0
1日1示り71年19	八木	街旦明かにより	ム州寺に心 した 一致	IT	0	0	U	U
	活動	┃  情報公開等の請	<del>龙</del>	件	49	59	40	40
	1,1,2,3						70	70
	評価			)多少は達		成できず		
達成度の			青求及び個人情報					
評価と説明	説明		ていると思われる		f政情報を公開	することによ	り、知る権利	を保障し、適
			青報の取扱いに留					
見直し余地	判定		に見直し可能 (	<u>)余地はあ</u>	<u>るがまだ時間</u>	が必要 ●第	<u>≷地なし</u>	
	7 <b>,</b> I	Action) ]						
事業の方向性			<u> </u>	〇廃止・				
資源方向性	予算	算額   〇拡大	、●現状 ○縮小		業務量	: │○拡大 ●	▶現状 ○縮小	١

事務事業調書(	通常評	·価事業 事後	評価)					
事務事業名	コンヒ	ニ交付事業				事業開	始年度 平月	成28年度
担当課	市民生	E活部 市民談	<b>R</b>		担当者	池	田 知美	
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】			•	·		
	政策	01	市民とともに	こ築く自立	した行財政			
総合計画体系	施策	02	適正な事務報					
	基本事	基本事業 05 ICTによる情報の適切な管理と利活用						
±** 0 0 44	マイ	ナンバーカー	ドを利用して、場				E明書を取得す	<sup>-</sup> る
事業の目的			ービスの向上及び					
— 414 a 100 TE			ドを利用して、全				分から午後1	1
事業の概要			種証明書が取得で				75.1. 2 1 12.	
■事業実施結果	【実施							
		年度	5年度		6年	度	7年	度
事業費の推移	実績/当初予算		実績		実績		当初	
		総事業費	2, 219		2, 219		2, 2	
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)						
	指標	+15.4	<b>ボ ク 1</b> ケ	34 /T	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	指標名称		単位	実績	実績	計画	計画
七冊の批抄	成果	コンビニで取得する証明書交付枚数		枚	8, 353	9, 954	12 000	12 000
指標の推移	八 未	(年間)		松	0, 303	9, 904	12, 000	13, 000
	成果							
	評価	■ 〇達成、	概ね達成した	●多少は達	成した 〇達	成できず		
達成度の		目標 10,	000部に対し9,95	4部 多少	達成			
評価と説明	説明	<b>∄</b>						
見直し余地		判定 ○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし						
■将来方向性【		Action) ]						
事業の方向性			見状どおり継続	〇廃止・				
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小	

事務事業調書(	通常評	価事業 事後	評価)						
事務事業名	デジタ	リル・トランス	くフォーメーショ	ン推進事業	業	事業開	始年度   台	分和 5年度	
担当課	総合政	双策部 財政談	<b>R</b>		担当者	f 川:	井 和久		
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】				·			
	政策	01	市民とともに	- 築く自立	した行財政				
総合計画体系	施策	02	適正な事務報						
13 - 11 - 11 11	基本事	業 05	ICTによる情	報の適切な	は管理と利活用	Ħ			
ませる日46 さくら市デジタル・トランスフォーメーション推進基本方針(令和4年2月策定)に掲げる重									
事業の目的			に係る取組の推進					<u> </u>	
			民サービス向上、					地域	
事業の概要	のデジ		る取組により、D			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
■事業実施結果			G-17-12-1						
	年度 5年				6年	 :度	7	年度	
事業費の推移	実統	責/当初予算	実績		実績		当初		
	i	総事業費 13,937			12, (			, 875	
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)							
	指標	+6.1	<b>ボカが</b>	単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	拍	指標名称		実績	実績	計画	計画	
七冊の批抄	成果	オンライン申請	コュ / <b>の</b> 粉	個	308	401	450	470	
指標の推移	八 未	オンプイン中間	フォームの数	10	300	401	450	470	
	活動								
	心勁								
	評価	i ●達成、	概ね達成した (	○多少は達	成した 〇達	成できず		·	
達成度の		システムだ	が庁内に浸透した	ことにより	「、飛躍的に申	請フォーム数	が伸びている	5.	
評価と説明	説明	┃ これを活た	いしてさらなる利	便性の向上	が期待できる	ものと評価す	る。		
見直し余地	判定	<b>●数年内</b> Ⅰ	に見直し可能 (	O余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	戻地なし		
■将来方向性【		Action) ]							
事業の方向性			見状どおり継続	〇廃止・					
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮/	\ 	

事務事業調書(	通常評価		(評価)						
事務事業名	学校教育	淉庶務事剤	ጀ			事業開	始年度 平	成26年度	
担当課	教育委員	会 学校教	<b>対育課</b>		担当者	齊層	藤直人		
■事業の執行計		(Plan)			•				
	政策	01	市民とともに	こ築く自立	した行財政				
総合計画体系	施策	02	適正な事務執行とサービス提供						
	基本事業	99	総合事業						
+ 414 0 17 44	学校教育理の庇務事務を適切に執行し 教育長 教育系員 事務民職員 教職員笙が執務し								
事業の目的		竟を整える				1331131131321 13		,, 0	
			<del></del>	)議事録作月	<b>龙、学校災害</b> 則	倍償補償保険へ	<b>の加入、バ</b> ン	スの	
事業の概要			種補助金の支払等		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	a be in be prior			
■事業実施結果	【実施(D		121111-9522-0-9512-0	•					
	年	<del></del> 度	5年度		6年		7年度		
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実	績	当初		
7 51050 12 15	総事	業費	38, 954		48. 8			869	
■前年度の事業:	分析【評価	(Check			·				
	指標		= <i>p.</i> 16	24 / L	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	指標名称		単位	実績	実績	計画	計画	
15 IT 0 14 Th			11 II de						
指標の推移	活動   バス	は借上げ実施	字校数	□	8	8	8	8	
	評価	●達成、	概ね達成した (	○多少は達	成した 〇達	成できず	<del>,</del>	•	
達成度の	<b>F</b>		中学校中 7 校が校				0		
評価と説明	説明		対核はバスを利用			C 10 / / / C	0		
11 Im C 150-51	100.01		内特別支援学級の			を借り上げた	0		
見直し余地	判定						<u>。</u> ≷地なし		
I■将来方向性【i									
■将来方向性 【i 事業の方向性		ion) ]	見状どおり継続	〇廃止・	<del></del> 完了				

			評価)						
事務事業名	議会事	務局庶務事務	ξ,			事業開	始年度   平	成26年度	
担当課	議会事	務局 議事認	Ę.		担当者	<b>小</b>	宮山美穂子		
■事業の執行計									
	政策	01	市民とともに	こ築く自立	した行財政				
総合計画体系	施策	02	適正な事務執						
10 11 11 11	基本事業 99 総合事業								
+ 414 0 T 44	は今に其づき南正かつ田沿た議会運営が行われるとう 議会活動の充実・支援に奴めるとと								
事業の目的		務の効率化を						_	
			<u>ロッ・</u> 運営にかかる事務	<u></u>					
事業の概要	HT. 24 T	100000000000000000000000000000000000000	CD1-10 10 U + 10	,,					
■事業実施結果	【実施	(Do)							
	年度 5年月				6年	- 度	7至	<b>丰度</b>	
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実	績	当初		
		総事業費	656		7, 8			609	
■前年度の事業:	分析【	評価 (Check)							
	指標	415.1		224 J.L.	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	<b>打</b> 百个	票名称	「 単位	実績	実績	計画	計画	
比価の批ね		土人学ャバチュ	人 <b>の</b> 即 世 口 半		F2		4.0		
指標の推移	活動	本会議及び委員	会の開惟四剱		53	53	46	46	
	評価	」●達成、	既ね達成した (	○多少は達	成した 〇道	成できず	•	•	
達成度の			<b>撃システムを更新</b>						
評価と説明	説明		子採決の検討が必						
	1,50 )								
見直し余地	判定 ○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし								
■将来方向性【		Action)							
事業の方向性		し継続 ●明	現状どおり継続	〇廃止・:	<del></del> 完了				
資源方向性		算額 〇拡大			業務量	○拡大	現状 〇縮小	\	

			評価)					
事務事業名	出納事	務				事業開	始年度   平	成26年度
担当課	会計調	と 会計課			担当者	青	山 隆典	
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】						
	政策	01	市民とともに	こ築く自立	した行財政			
総合計画体系	施策	02	適正な事務報					
10 11 11 11 11	基本事	第 99	総合事業					
事業の目的			で効率的な出納事	事務を行っ つ	ており、公金な	が適切に取扱者	つれている。	
事業の概要	公金の	出納及び保管	を行う。					
■事業実施結果	【実施	(Do)						
		年度	5年度		6年	度	7年	F度
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実	績	当初	
		総事業費	4, 176		7, 1		11,	
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)						
	指標	+6.4	<b>ボカ</b> が	34 JT	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	指標名称		単位	実績	実績	計画	計画
指標の推移	成果	支出伝票におけ (%)	る錯誤指摘件数	%	0. 12	0. 12	0. 2	0. 2
	評価		既ね達成した	●多少は達	成した 〇達	成できず		
達成度の		毎月の例	列月現金出納検査	で監査委員	事務局より錯	誤指摘が数件	指摘され、昨	年は年間をと
評価と説明	説明		里件数に対しての					
			っそうの努力をし					
見直し余地	判定	○数年内	に見直し可能 (	○余地はあ	るがまだ時間	が必要 ●糸	≷地なし	
■将来方向性【	改善(	Action) ]	<u>-</u>					
事業の方向性		夏し継続 ●現	見状どおり継続	〇廃止・	完了			
資源方向性	予算	算額 〇拡大			業務量	○拡大	現状 〇縮小	

事務事業調書(	通常評	価事業 事後	:評価)					
事務事業名	選挙啓	·発事務					開始年度 平	成26年度
担当課	総合政	策部 選挙管	理委員会事務局	)	担当者	金·	子 慎太郎	
■事業の執行計	画【計							
	政策	01	市民とともに	こ築く自立	した行財政			
総合計画体系	施策	02	適正な事務執	丸行とサー	ビス提供			
	基本事		総合事業					
事業の目的	選挙制	度が正しく理	解され、政治や選	≧挙への関≀	心が高まり、ラ	進んで投票が <i>た</i>	<b>;されること</b> 。	
事業の概要			問知をあらゆる機 要性が広く理解さ				Eに行われ、政	7治
■事業実施結果	【実施	(Do)						
		年度	5年度		6生	F度	7年度	
事業費の推移	実績	責/当初予算	実績	実績		実績		初
		総事業費	339	195		95	3	92
■前年度の事業	<u>分析【</u>	評価 (Check)	]					
	指標	t⊵t	<b>画</b> 夕 称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	JH1	指標名称		実績	実績	計画	計画
指標の推移	成果	投票率		%	40. 04	39. 64	55	
	評価	○達成、村	既ね達成した	●多少は達	成した 〇遠	を成できず		
達成度の		実績は39.	64%(R6衆院選4	9.69%、R	6県知事選29.	58%の平均値)	で、計画(目	目標) 値の
評価と説明	説明	55.00%(=	は達しなかった。	投票率が	伸び悩んだ要	因としては、耳	<b>女治への関心</b> σ	O低さによ
			5年層において投				る。	
見直し余地	判定		こ見直し可能 (	O余地はあ	るがまだ時間	別が必要 ○分	戻地なし	
■将来方向性【		Action) ]						
事業の方向性		し継続 〇芽	状どおり継続	〇廃止・				
資源方向性	予算	算額 〇拡大	∶●現状 ○縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮小	